

ダウンロードプリントは、以下の順番に並んでいます。

【教材の使用・作成についての説明】 → 【サンブル教材】 → 【自作用の素材】  
まず、【教材の使用・作成についての説明】を読んでから、お子さんと【サンブル教材】  
を行ってください。【自作用の素材】は、お子さんに合わせた問題を書き入れて使用して  
ください。

## II 語の書き「促音を入れて単語を完成させる」

教材の目的
✓単語を書く際、“つまる音の部分には促音を入れる”ということを身につける。 ✓促音を正しい位置に入れることができる。
実施上の注意
<ul style="list-style-type: none"><li>イラストの名前を声に出して言ってから、書かせる。(指導者が言ってもよい)</li><li>子どもがわからなかったり、間違った答えを書いたら、手拍子などで一拍ずつリズムをとりながら、促音の位置をわかりやすいように発音し、つまる音に着目させる。</li></ul> 問題作成のヒント ※番号があるものは、難易度の目安(1.易しい～)
◆出題する単語： <ol style="list-style-type: none"><li>3文字以上の単語(例:かつき)</li><li>4文字以上の単語 (例:かっこう、かけっこ)</li><li>促音以外の特殊音節も含まれる単語 (例:しようがっこう) ※ ひらがな表記の単語とカタカナ表記の単語は、別々のプリントで行うようにする。 (→ひらがな・カタカナが混在する誤りを未然に防ぐため)</li></ol>



か  
ば



が  
き



き  
て



び  
く  
り



か  
け  
こ



え  
に  
き



問題… 絵に 合う じゆばに なるぢゆば、 小せら「っ」を 書いじゆ。